

関西観光・文化振興計画の見直しについて

平成29年4月28日
 広域観光・文化・スポーツ振興局

関西広域連合広域観光・文化・スポーツ振興局では、「関西観光・文化振興計画」（平成27年3月改定、平成28年8月一部改定）について、この間の社会経済情勢の変化等を踏まえ、また、事業推進計画の期間満了に伴い、今年度、計画の見直しを行うこととしており、有識者等で構成する検討委員会を設置し、下記のとおり計画見直しに向けて取り組みを進めます。

記

1 委員会設置について

(1) 設置目的

「関西観光・文化振興計画」の見直しにあたり、新たに文化振興の視点や社会経済情勢の変化等を踏まえた計画としてまとめるため、有識者等からなる委員会を設置。

(2) 委員

橋爪 紳也	大阪府立大学 21 世紀科学研究機構教授、大阪府立大学観光産業戦略研究所 所長
廣岡 裕一	和歌山大学観光学部観光学科教授
河内 厚郎	文化プロデューサー、(財) 阪急文化財団理事
坂上 英彦	京都嵯峨芸術大学芸術学部デザイン学科教授
塩見 正成	(株) J T B 西日本観光開発総括シニアプロデューサー

2 第1回委員会

- 日時 平成29年5月29日(月)13:00～15:00
- 場所 関西広域連合本部
- 内容 事務局から見直しの趣旨や観光・文化振興での取組等を説明し、各委員から御意見をいただく。

3 今後の予定について

- 検討委員会 年度内に2回程度開催予定
- 中間案の連合委員会・連合議会への報告
- 最終案のとりまとめ・発表 平成29年度中